

障害者生活支援センターたかまつだより

～ 支援センターたかまつの活動を紹介します～

令和3年度障害者ピアサポート研修

支援センターたかまつの委託相談支援事業の一つに、身体障がい者のピアサポート事業※¹があり、ピアサポーターさんに様々な場で活躍いただいています。

今回、香川県主催の障害者ピアサポート研修が開催され、支援センターたかまつの職員が参加してきましたので研修内容をご紹介します。

この研修は、実践的な活動ができるピアサポーターの人材育成を行うことを目的に開催されており、精神障がい、身体障がい、知的障がい対象となっています。

基礎研修と専門研修があり、今回参加したのは、8/23・8/27・8/30の3日間で行われた基礎研修で、ピアサポート活動に興味のある当事者や障害福祉サービス事業所関係者などが参加していました。専門研修は11月の2日間で行われる予定です。

3日間を通して、支援センターたかまつに登録されているピアサポーターさんの発表もあり、「相手との距離感を大事にされていること。」「障がいは個性であり、当事者自身が声を上げて社会に知ってもらうことが大事である。」というお話がありました。また、先輩ピアサポーターさんからピアサポーターの強みについてのお話、高松市保健所臨床心理士の杉山育生様から「聴く」というコミュニケーションの基本についてのお話があり、参加者の皆さんは、改めて人の話を聴くことの大切さや難しさを感じている様子でした。リカバリーストーリー※²についても、先輩ピアサポーターさんから貴重な体験談をお聞きすることができました。

基礎研修を受講し、高松圏域(高松市・直島・三木町)でのピアサポート活動を希望される方は、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点にピアサポーターとして登録することができます。登録してもすぐに活動するのではなく、交流会などを通じて徐々にピアサポート活動に慣れていってもらえたら、ということでした。

参加されていた当事者の方たちは、研修を終えたあと、専門研修にも参加したい、自分も登録したい、自分にもできるかなと前向きに考えられており、障がいをもった方の活躍の場が増える良い機会になったのではないかと思います。

このような研修は年に1回しかありませんが、興味のある方はぜひ来年参加してみたいかと思いますが！

支援センターたかまつでも身体障がい者ピアサポーター登録の相談を随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。



※1【ピアサポート事業】

ピアとは「仲間」という意味です。

仲間の立場で助け合う人のことをピアサポーターと呼びます。ピアサポートは障がいなど同じ背景を持つ人同士が、お互いに対等な立場で話を聞き合ったり、助言・援助し合ったりすることです（ピアカウンセリングと言う場合もあります）。

支援センターたかまつでは高松市、三木町、直島町の委託を受けてピア・サポート事業を実施しています（支援センターたかまつのピアサポート事業については下記を参照ください）。



※2【リカバリーストーリー】

「リカバリー」とは「回復」のことです。

様々な定義がありますが、症状がなくなるのではなく、希望や自信を取り戻し、自らの生活や人生に挑戦するまでの過程を、当事者自身が物語にすることを「リカバリーストーリー」と言います。

支援センターたかまつのピアサポート事業

高松市、三木町、直島町にお住いの身体障がい者の方を対象に、以下の事業を行っています。

- 個別相談 ピアサポーターが1対1で悩みや困りごとなどの話を聞きます。1回の相談は2時間以内です。
- ピアサロン みんなで集まり、日々のこと、気になっていることを話したり、情報交換をする集まりです。
- 講演会 一人暮らしや仕事・余暇活動などについての講演会を開催しています。

相談は無料です。また、秘密は厳守いたします。まずは支援センターたかまつへご連絡ください。



福祉用具展示相談事業 くらし快適館

令和3年9月9日、かがわ総合リハビリテーション福祉センターに「福祉用具展示相談事業 くらし快適館」がオープンしました。

【くらし快適館とは？】

くらし快適館には「展示相談室」、「模擬体験室」、「模擬自動車」があり、以下のことを行っています。

- 福祉用具等の展示、福祉用具等の利用方法・手続きについての相談・情報提供。
- 専門職(作業療法士等)を配置し、地域の支援機関と連携し、日常場面で福祉用具等を使うための相談支援。
- 福祉用具の普及・啓発。
- 施設や事業所、職場や学校、病院や行政機関等へ出向いの研修(講師派遣)。

【利用の流れ】

- まずはお電話でご相談ください。必要に応じてご自宅や施設等へ訪問します。

【利用できる方】

- ご本人、ご家族、支援者の方など、どなたでもご利用になれます。

【利用料金】

- 相談は無料です。
- 「くらし快適館」での販売は行っていません。

【展示相談室】



マッスルスーツも体験できます。



【模擬体験室】



建物正面に駐車場、建物脇にスロープを設置しています。スロープを使って、そのまま部屋に入ることができます。



シンク下を除去し、車椅子に乗ったまま作業できます。

センサーが感知し、ドアの自動開閉を行います。

天井から吊したリフトで、移乗の負担を軽減します。

天井に設置した物干竿を上下させ、車椅子に乗ったまま洗濯物を干すことができます。

ご紹介した以外にもいろいろな展示物があります。詳細につきましてはお電話いただくかホームページをご覧ください。

電話 087-867-7686 (内線 531) / FAX 087-867-0420

ホームページ http://www.kagawa-reha.net/kurasi_kaitekikan.html

開館時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時 ※土・日・祝日・年末年始を除く

お問い合わせ先 障害者生活支援センター たかまつ

〒761-8057 香川県高松市田村町 1114 番地 かがわ総合リハビリテーション福祉センター内

電話 087-815-0330 / FAX 087-867-0420

ホームページ <http://www.kagawa-reha.net/shogai-shien.html>

【ご利用時間】 月～金曜日および第1・3日曜日 午前9時～午後5時 (第2・4金曜日は午後7時まで)

※年末年始(12月29日～1月3日)及び祝日を除く

